

青森からお届けします！



5/5頃には「王林」などの早咲きのりんごの花が
ポコポコ咲きはじめました。
5/13頃「ふじ」が満開になりました。
今年はその品種のりんごの花が多く、一面真っ白な
花で覆われに素晴らしい景色となりました。
人工授粉も終わり、少しづつ膨らんできた実を
見ると、ようやく一安心してきました。
これから大きくなるまでいろいろありますが、
無事に収穫できるよう、見守ってまいります。

りんご栽培の舞台裏～「てきか」

今、りんご畑では『てきか』という作業をしています。『摘花』『摘果』
どちらも『てきか』と読みます。花もしくは少し膨らんできた実を適正な
量になるよう摘み取ることで大きくて美味しいりんごにするための大切な
作業です。

この『てきか』をしないと、ひとつの樹にりんごがなり過ぎて
りんごの重さで枝が折れたり、りんごの樹が疲れてし
まい、次の年にりんごが成らないなんてこともあります。

花から果実へ、りんごはドンドン成長して行きます。
美味しいりんごを作るためにも、樹の負担を減らす
ためにも、りんごの成長に負けないスピードで
『てきか』作業を頑張ります！！

久米



確実にりんごの実へ

りんご木は花粉はあっても自分の「おしべ」と「めしべ」では受粉が
成功せずに実がなってくれないのです。まず結実させる
最初の段階でたくさんの愛情が必要です。

去年集めて大事に貯蔵していた違う品種の
「おしべ」を、一つ一つの「めしべ」に付けていきます。
受粉する期間も限られていて、沢山の人手と時間が
必要になる作業です。今年は大勢のバイトさん達の
力も借りて「人工授粉作業」ができました。
ちゃんと実を結んでほしいなあと
見守っています。

工藤



「マメコバチを守る会」の成田
さんの園地を視察してきました。

巣や農薬を工夫してマメコバチ
を増やす努力をしていました。
大湯ファームでもマメコバチが
劇的に少なくなり悲しいです。
今年は成田さんからアドバイス
していただいた事を実践して
マメコバチにとって働きやすい
環境を整えてあげたいと
思いました。

對馬



スタッフ紹介

はじめまして、清水由美です。大湯ファームに入社して
1カ月が経ちました。受注業務を担当しています。
安心安全なおいしいりんごをお届けしたいという思いと
私自身も毎日りんごの成長を楽しみにしながら仕事をさ
せてもらっています。どうぞよろしくお願いします。



青森りんご産地直送

大湯ファーム

〒036-8124 青森県弘前市石川字石川64

TEL：0172-49-7890

FAX：0172-55-0257

メール：info@ooyufarm.com

ホームページ：http://ooyufarm.com